

平成二十一年五月一日受領
答弁第三三三一号

内閣衆質一七一第三三一号

平成二十一年五月一日

内閣総理大臣 麻生 太郎

衆議院議長 河野 洋平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出政府見解と異なる北方領土問題の解決方法について言及した政府代表に対する
外務大臣の対応等に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出政府見解と異なる北方領土問題の解決方法について言及した政府代表に対する外務大臣の対応等に関する質問に対する答弁書

一から三まで及び五について

平成二十一年四月二十日の衆議院決算行政監視委員会第一分科会終了後、中曾根弘文外務大臣から谷内正太郎政府代表に対して、同政府代表の帰国を待つことなく直接電話にて事実関係を確認したところ、同政府代表から、御指摘の記事において引用されているような「個人的には三・五島返還でもいいのではないかと考えている。」といった発言は行っていないが、全体の発言の流れの中で誤解を与え得る発言があったかもしれない、結果として関係者に誤解を与えてしまったことは遺憾である旨の説明があつた。

四について

御指摘の文書は作成されていない。